

(代表質問)

質問日	令和2年9月28日(月)		質問方式	分割方式			
質問順位	3	会派名	創造浜松	議席番号	35	氏名	湖東 秀隆
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 SDGsの取組と成果 (1) 次代を担う若者に期待すること (2) SDGsプラットフォームの活動状況と今後について (3) 学校における取組と方向性について (4) 事業者への指導と今後の取組について	<p>令和2年の環境白書「コラム 気候変動問題に関する若者の動き」へ、浜松開誠館中学校・高等学校の生徒によるグローバル気候マーチと、川勝県知事並びに市長への提言書の手交が掲載された。このこともあり、環境大臣とのオンラインミーティングが行われた。</p> <p>(1) 開誠館中学校・高等学校の生徒と小泉環境大臣とのオンライン会談実現について、市長の率直な感想と今後の次代を担う若者の行動に対する期待を伺う。</p> <p>(2) 前回のプラットフォーム会員の取組に関する議会答弁では、広く情報収集を行ってすぐれた取組はホームページで紹介したり、発表の場を提供したりすることによって、プラットフォーム会員の活動を加速させるとのことだったが、現状の取組と今後について伺う。</p> <p>(3) 教育委員会からは、前回の質問に対して学校内でのあらゆる機会にSDGsを取り上げ、自分にできることを考える機会の創出や、子供を通して家庭でも話題にする取組を推進するとの答弁があったが、取組と方向性について伺う。</p> <p>(4) 浜松市SDGs未来都市計画も策定され、太陽光発電設備導入・拡大の取組により、導入量全国一を堅持している。しかし、豪雨による影響も懸念され、発電事業者による適正な管理がおろそかになっている状況も見受けられる。</p> <p>本年4月の浜松市適正な再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例制定後の再生可能エネルギー発電事業者への指導と、今後の取組について伺う。</p>						鈴木市長 内藤企画調整部長 花井教育長 藤野産業部長
2 ウィズコロナ時代における行政の在り方について	<p>世界を驚愕させた新型コロナウイルス感染症は、現在のところ南米を中心に第2波が起こっているが、国内では少しずつ感染者数が減少している。このような時代に入り、ウィズコロナにおける新たな生活様式を踏まえ取り組むことが重要と考える。</p> <p>そこで、今後、再拡散した場合の行政の在り方について伺う。</p> <p>(1) 市役所業務を遂行する上で、新たに「サテライトオフィス」「セパレートオフィス」という2タイプの分散勤務オフィスを試行後、どのような業務に活用し運用していく考えか伺う。</p> <p>(2) 市域全体での配置等、今後のオフィス設置についての考え方を伺う。</p> <p>(3) 教育環境においても、新たな学習環境を構築していくタイミングである。今後のICTを効果的に活用し</p>						金原総務部長 " 花井教育長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

	た学びの充実についてどのように考えているか伺う。	
3 待機児童対策と今後の幼児教育・保育について	<p>本年3月に第2期「浜松市子ども・若者支援プラン」を策定し子育ての重要性を示した。このプランの大きな取組課題として、保育園等における待機児童解消が掲げられている。</p> <p>全国的にも少子化の流れであり、本市も例外ではないため、新規施設建設は将来的に施設過剰が懸念される。幼稚園を活用した待機児童対策も可能との見方もあり、今後の施設の方向性について検討する必要もある。</p> <p>(1) これまでの待機児童解消対策の成果と今後の考え方、並びに方向性について伺う。</p> <p>(2) 市立幼稚園活用における待機児童解消対策と今後の見通しについて伺う。</p> <p>(3) 市立幼稚園や保育園をこども園化することについての考えを伺う。</p>	鈴木こども家庭部長
4 西鹿島駅周辺整備事業の今後の方向性について	<p>過去、北遠の玄関、新東名高速道路との連携、国道152号・362号との連携、天竜浜名湖鉄道・遠州鉄道との連携等については、当局からのすばらしい議会答弁を聞き、地域住民や周辺企業も期待と夢を抱いてきた。</p> <p>将来を見据え、北遠地域との連携をより強固にするため、まちづくり協議会の再設置など、実現に向けて取り組む考えを含めて、西鹿島駅周辺整備事業の今後の方向性を伺う。</p>	長田副市長
5 天竜浜名湖線新駅設置について	<p>天竜浜名湖鉄道も国鉄時代から開通 80 周年を迎えた。今後も、地域の重要な公共交通としての一翼を担ってもらうためにも存続を願う。地域の自治会やシニアクラブからも新駅設置の要望書が提出されているが、今後の取組について伺う。</p>	長田副市長